

皆さんの意見や要望を「見える化」

市民の声を紹介

「市民の声」は、市政に対する意見や要望を皆さんから広くお聴きする制度です。その一部を要約して紹介します。

問 秘書課広報広聴担当 (☎65・2160)

市役所の開庁時間

市が発行する住民票の写しなどの書類が必要になりましたが、仕事が終わってからでは市役所の開庁時間間に合いません。土曜日にも仕事があり、土曜日の開庁に行けません。

答

現在、土曜日の午前9時～正午に証明書発行業務を行っています。

月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分に電話で予約すると、「住民票の写し」「所得・課税証明書」「軽自動車税納税証明書」を月～金曜日の夜間や土・日曜日、祝日に受け取るることができます。マイナンバーカードをお持ちの方は、午前6時30分～午後11時ならいつでもコンビニエンスストアのマルチコピー機で「住民票の写し」「印鑑登録証明書」を取得できます。(市民課)

台風などの災害時の情報提供

先日の台風の際、防災放送が流れましたが、暴風雨でまともに聞こえませんでした。同時に携帯電話に防災メールが届き、「詳しくは市ホームページ」とありましたが、閲覧できませんでした。ホームページだけではなく、ツイッターやフェイスブックなどのSNSを活用し、災害時に必要な情報が確実に届くようにしてください。

答

今回の台風の際には、アクセスの集中でサーバーがダウンし、一時的にホームページが閲覧できませんでした。災害時に確実にホームページを閲覧できるのもちろん、SNSを通じた情報提供も必要と考えています。現在、市公式ツイッターで、災害や不審者の情報、イベント情報

などを発信しています。今後も効果的な情報提供に努めます。(秘書課)

防災無線の放送は、豪雨や暴風雨などの気象条件により、聞こえづらいたることがあります。防災無線の放送を聞き逃してしまった場合は、テレフォンサービス(☎0120・968111)で無料で確認できます。

また、携帯電話やスマートフォンで防災無線の放送内容を確認できるサービスも始める予定です。今回の台風で、市公式ツイッターで災害対策本部の設置情報を投稿しましたが、避難準備情報は投稿しませんでした。今後はツイッターも積極的に活用し、災害情報を確実に発信します。(危機管理課)

Net119緊急通報システム

聴覚や言語機能に障害のある方が音声に頼らず、緊急通報できる「Net緊急通報システム」を、西尾市はいつ導入しますか。

答

Net緊急通報システムは、スマートフォンや携帯電話のインターネット接続機能を利用して、最寄りの消防署に緊急通報できるサービスです。この機能を最大限に生かすには、西三河南部地域で同時に導入することが効果的と考えています。岡崎市、幸田町、衣浦東部広域連合と足並みをそろえ、2020年度の導入を検討しています。同システムが導入されるまでは、現在の「メール

119番「FAX119」で対応していきます。(消防署本署)

総合グラウンドのAED設置

野球や陸上で多くの方が利用する総合グラウンドにはAEDが設置されていません。近くで設置されている西尾幼稚園まで200メートルほど距離があり、走っても時間がかかります。設置の予定はありませんか。

答

総合グラウンド周辺では、西尾幼稚園や中央ふれあいセンター、文化会館にAEDが設置されています。体育館などの屋内施設にはほとんど設置されていますが、雨風による故障や盗難の恐れがあるため、屋外施設への設置は進んでいません。現在、屋外スポーツ施設の状況を調査し、設置を検討しています。(スポーツ課)



心肺蘇生法とAEDの使用法の講習

フルマラソンの開催

西尾市でフルマラソン大会を開催すると聞きました。参加者の募集や話題づくりのためにしっかり準備を進めてください。多くの費用をかけるものの、成果なく終わることが心配です。進捗状況を教えてください。

答

県内でもあまり実施されていないフルマラソン大会を三河湾沿岸で開催することで、西尾市にさらに多くのランナーが訪れると想定しています。また、参加者の健康の維持と増進を図り、スポーツによる市のイメージアップや観光PRを促進させたいと考えています。これまでに、先進地である静岡県の「しまだ大井川マラソン」と岐阜県の「いびがわマラソン」を視察しました。今後は大会の運営方法やコースを検討する実行委員会を立ち上げ、2021年



毎年、一色マラソンには市内外から多くのランナーが参加

の開催に向け、準備を進めていきます。(スポーツ課)

見えにくいカーブミラー

西尾中学校に子どもが通っています。通学路の途中のカーブミラーを樹木が覆い、自動車などの往来が確認しづらいです。一旦停止を無視する車両もあり、いつ事故が起きてもおかしくありません。

答

現地を確認したところ、民家の樹木がカーブミラーを覆い、見えにくくなっていました。市では伐採できないため、所有者に状況を説明し、伐採していただきました。また、一時停止ラインが薄くなり、分かりにくい状況だったので、業者に依頼し、引き直します。(土木課)

二の沢川の氾濫

二の沢川が家の裏を流れています。土地が低いので、大雨のたびに川の水があふれて道路が冠水します。いつか床上浸水するのではとヒヤヒヤしています。川にふたをする、ブロックを積むなど、対策してください。

答

二の沢川は一部地域で流れが悪く、水位が高くなり、道路の側溝の水を排水できずに浸水すると考えられます。川の管理者である県が、下流から順次改修を進めています。河川断面を確保し、川の流水量を増や

すため、県道蒲郡碧南線にある宮東橋の架け替えを計画しています。市としても一刻も早い改修を県に要望していきます。また、川にふたをすることやブロックを積むことは効果が期待できないと考えています。(河川港湾課)

学校の不審者への対応

不審者が学校に侵入するニュースを見ました。いつでも誰でも学校に入れるようでは、不審者が子どもたちの教室に簡単に行くことができ、不安です。近隣では侵入対策として、門を閉め、鍵をかけている学校もあると聞きます。市内ではどのような対策をしていますか。

答

学校の敷地内への入口を不必要に開放しないよう、各校に指導しています。万一に備え、警察の指導の下、不審者の侵入に対応する訓練を各校で実施しています。(学校教育課)



米津小学校で行われた不審者対応訓練

市政に対する意見などをお寄せください

市政に対する意見などは、公共施設に設置の「市民の声」投書箱へ備え付けの専用紙を投かんするか、市ホームページの「市民の声」入力フォームから送信してください。また、郵送(〒445-8501住所不要)やファクス(FAX57・1313)でも受け付けます。郵送などの場合は、文書に「市民の声」と明記してください。受け付けからおおむね2週間以内に回答しますが、検討に時間を要する場合があります。

投書箱設置場所 市役所行政情報コーナー(1階)、

各支所、総合福祉センター、西尾市保健センター、西尾勤労会館、佐久島東渡船場、文化会館、西尾市立図書館、各ふれあいセンター(幡豆ふれあいセンターを除く)、吉良町公民館、幡豆公民館

「市民の声」を市ホームページなどで公開

寄せられた意見などの中で、市政運営の参考となる意見などの要旨と回答を公開しています。市ホームページや市役所行政情報コーナーと各支所で閲覧できます。



このQRコードで閲覧できます